

新年を迎えて

公益社団法人 九州海事広報協会 会長 小笠原 朗

令和2年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

昨年8月の九州北部豪雨や全国各地で発生した自然災害により被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、本年が災害のない平和で明るい年でありますよう祈念いたします。

平素から当協会の事業運営にあたりましては、九州運輸局をはじめ、会員の皆様方並びに関係各位の格別のご理解とご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年の活動につきましては、「海の日」及び「海の月間」を中心に管内各地で多彩な海のイベント等が開催されるとともに中学生海の絵画コンクール、船、港湾、造船所などの海事産業施設の見学会や乗船学習会などを九州運輸局、海事関係機関、産業界のご協力ご支援をいただき実施しました。

また、海・船に関するパネル展を一般財団法人日本モーターボート競走会からの助成を受けて、管内の6ポートレース場で開催し、地域の皆さんにポートレース事業への理解を深めていただくとともに、海事知識の普及を図りました。

本年は、新しい学習指導要領により作成された教科書の使用が小学校で始まります。児童生徒、先生方の海事施設見学会では、日本海事広報協会が作成した副教材「海運と船と港の役割」を活用し、学習を深めていただく取り組みなど、本年におきましても「海の日」及び「海の月間」を中心に、年間を通じて幅広い海事広報活動を展開してまいりたいと考えております。関係の皆様並びに会員の皆様のなご一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年を迎え海事産業の益々のご発展と皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶と致します。